

平成30年度第5回幕別町次世代育成支援対策地域協議会会議録

- 1 日時 平成31年3月28日（木）18：55～20：30
- 2 場所 幕別町役場 2－A・B会議室
- 3 出席委員
12人：荒木委員、伊澤委員、遠藤委員、岡田委員、神津委員、高橋委員、
嶽山委員、千葉委員、西川委員、前川委員、松井委員、横山委員
- 4 欠席委員
3人：喜多委員、杉山委員、渡部委員
- 5 事務局
9人：合田住民福祉部長、高橋こども課長、半田保健福祉課長、
田村こども支援係長、菅原保育係長、平井福祉係長、森主査、
高橋主任、長田
- 6 傍聴者 なし
- 7 託児 なし
- 8 内容
 - (1) 開会
こども課長より、欠席委員について報告。
 - (2) 会長挨拶
 - (3) 議事【進行：千葉会長】
 - ① 幕別町子どもの生活実態調査報告について
結果報告書に添って、主なものを事務局（田村係長）から説明。

【資料】

○資料1 幕別町子どもの生活実態調査結果報告書

【質疑・意見】

委 員：生活保護の対象になると、福祉資金等は利用ができないのか。

事務局：そのとおりである。そのため、生活保護の相談で来た方に、貸付金等について説明をすることはあまりない。生活保護から自活する際等、次の段階に進む時には活用する方もいると思うので、必要に応じて説明を行っている。

委 員：P80の「子どもが安心して遊び、学べる場所」とは、具体的にどのような場所を想定しているか。

事務局：児童館や学童、都市部にある科学館のような施設を想定している。

委 員：「子どもの居場所にはどのような取組があると良いと思いますか」という質問で、「学習指導が受けられる」と回答した方が多いが、幕別町では長期休みに「学び隊」を行っており、その参加者は年々減少していると聞く。ここで言う、学習指導が受けられる場とは、こういった場所をイメージしているのか。

事務局：「学び隊」は長期休業期間に開設しており、学習指導の場というより、休み中の居場所がメインとなっている場所である。この調査で言っているのは、塾のような指導のあるものをイメージしている。

【感想】

委 員：所得の少ない世帯が多いことや、就学援助も回答者の5分の1が受けていることが分かる、貴重な調査だと感じた。また、学用品では値段がするものも多いので、こういった世帯にとって、就学援助は助け

になっているだろう。

委員：低所得者世帯で、制度を知らない・分からないと回答した人が多いことが気になった。情報発信の方法なのか、保護者自身が忙しく、目がいけないのかは分からないが、制度を必要とする人が、もっと情報を得られるようにする必要があるのではないかと感じた。

② 幕別町子ども・子育て支援に関するアンケート調査（就学前児童）集計について

前回報告した単純集計の結果を、家庭の収入と家族形態でクロス集計したものと、記述設問を内容ごとに集計をしたものを、事務局（田村係長）から説明。

【資料】

○資料2 子ども・子育て支援に関するアンケート調査（就学前児童）集計表

○資料 Q11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあれば良いか。

○資料 Q42 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してのご意見

【質疑・意見】

委員：問9-1の選択肢の「心苦しい」は、預ける人（祖父母や友人）に対してか、それとも子どもに対してか。

事務局：預ける人に対してである。

委員：学童保育所は土日も開所しているのか。

事務局：土曜は開所しているが一般開放となっており、日曜・祝祭日は閉所している。

委員：保育所の開所時間の延長を望む意見があるが、実際に今、子どもを育てている委員は、保育時間についてどのように感じているか。

委員：子どもが保育園に通っていた頃、町外に住む同じ職場の同僚は、子どもを19時まで預かってもらっていた。どうして市町村で預かり時間や制度が違うのかと当時は感じた。

委員：開所時間は7時半でいいが、閉所時間を19時もしくは19時半くらいまで延長してほしいと感じる。

委員：保育料が高いという意見があるが、実際はどうか。

事務局：保育料については国基準の85%程度で設定しており、特別高いわけではない。しかし、両親の所得によって保育料を決定するため、高いと感じる人もいるのではないかと。

【感想】

委員：経済的な理由で食料を買えなかったという設問で、「まったくなかった」以外を答えた方を足すと12～13%になる。このような、食料を買えないほど辛い家庭がたくさんあり、そういった家庭では、子育てや教育はできないのではないだろうかと感じた。

委員：収入の低い世帯が、情報を得られていないことが多いと感じた。世帯の収入について知ることは難しいが、生活の相談等受けることもあるので、情報の伝え方を工夫しようと感じた。

(4) その他

事務局：この2つの調査結果を踏まえて、新年度からは次期幕別町子ども・子育て支援事業計画を策定していくこととなる。そのため、会議の回数が多くなると思うがご協力をお願いしたい。

次回の会議は、5月または6月頃を予定しているが、日にちについては
会長と相談した後、皆さんにご案内をする。

20：30閉会